



古いふすまから絵をはがし修復します。  
裏は何度も張り替えた跡が見えるそう

## 岩崎さんにとって表具とは？

表具は、約200年もの後世まで作品を残す仕事です。私の生きた証とも言えますね。貴重なふすま絵の張替えなど、失敗が絶対に許されない仕事の場合は精神的にもプレッシャーがかかりますが、お客様に喜んでいただけたときはとてもうれしいです。

## 木場のどこが好き？

私が生まれ育った大事な町。仕事仲間もお客様もこの地域にたくさんいます。マンションや商業施設が新しくできたりして見た目はずいぶん変わりましたが、人とのつながりは変わりませんね。そのおかげで、定期的に「深川江戸資料館」で個展を開催させていただいているんですよ。

### 岩崎さんに注文したいなら！

ふすま、障子、表具、部屋の壁、天井の和紙張など一般の家庭の注文も受け付けています。

松清堂

☎03-3641-9539



岩崎さんが修復した掛け軸。  
幕末～明治時代のもの



壁には長年愛用してきた刷毛が整然と並びます



アンティーク布で出合った屏風。  
仕事仲間とともに修復した作品です

# 昔ながらの住宅地と新しい施設が隣接 木場で後世に残る仕事を



区内で活躍する、注目の人々を紹介！  
第3回は、木場に表具店を構える岩崎晃さんを訪ねました。

表具経師  
岩崎 晃さん

大学卒業後、父親である初代の見習いになる。刃物が研げるようになるまで10年かかったそう。跡をついで今年で40年目

